

夕刊 八月三日

# 常警日新聞

定価 一紙五錢 一月五十五錢 半年三圓 一年六圓  
 廣告料 五號十二字 第一行 五錢 第二行 四錢 第三行 三錢  
 日曜 祭日の日 休刊  
 発行所 常警日新聞社 電話 六二〇  
 印刷所 常警日新聞印刷株式会社

## 授乳を禁ずる病気の時

(談師醫原市)

乳児にとつて母乳に優る養物のない事は云ふまでもありません。又授乳

によつて眞の母性愛が培はれるものでせう、これ程大切な母乳も病気の爲に一時或は永久に與へる事が出来なない事があります、等一が結核病で小児のためにも危険であり母體の病勢も進みます。乳児の結核は多くはありませんが一度かゝると殆んど治らないものであります。

感せんは胎内からも来るが多きは生後呼吸器から母の結核痰の爲めに傳染するのであります。次は脚氣で脚氣乳は非常に危険なもので母が氣付かぬ程軽い時でも往々強く乳児脚氣を起す事があります、乳児脚氣の死亡率は仲々多いものです、それで脚氣乳は從來は必ず禁止したものであります。近來脚氣病の原因療法である優良なビタミンB劑を母が服用しながら授乳する事は人工養に急變するよりも優つてと發表された事實に服用して効果を上げて居ります

勿論此の際母子の症状に充分注意と輕症時の治療が肝要であります。要するにビタミンB劑を可成大量に母が服用して授乳する事は差支へない事になるのである。

### ノート

略式には腕斗の代りにのしと書く事もある腕斗水引を印刷した包紙を用ひる事もある。

ります、むくみの脚氣や腎臓病にかゝる事が多く是が産前産後の肥立を悪くしたり乳児にも悪影響を來すものであります。早期に治療する事が必要でビタミン

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇  
 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇  
 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

【朝】すまし汁—ゆば—せん椎茸 白玉だんご  
 【晝】酢びたし—薄うちあわび ふにめうが  
 二杯酢  
 【晚】からしあへ—なすからしあへ

B劑殊にコロンエキスは其含量も多く且つアルコールを含んで居らぬので妊産婦に應用して最も安全です、其他母體の重症高熱の場合には醫師と相談の上授乳制限又は禁止が肝要であります

人事 地相 家相 地理 鑑定  
 町野 島野 堂 前 易 斷 象  
 所定 地 番 一 番

八月五日、八月六日、八月七日、八月八日、八月九日、八月十日、八月十一日、八月十二日、八月十三日、八月十四日、八月十五日、八月十六日、八月十七日、八月十八日、八月十九日、八月二十日、八月二十一日、八月二十二日、八月二十三日、八月二十四日、八月二十五日、八月二十六日、八月二十七日、八月二十八日、八月二十九日、八月三十日

【一白】重坎に陥るの日のなれば火難水難に注意して忍耐か吉【二黒】營業繁忙の吉なれど火難水難と印形附に注意【三碧】面會に行けば留守と云ふ總て物事に涉らしからされは現狀維持吉【四綠】金は手に入り我が望事遂せんとするの日は猛動は凶【五黃】金融の良き日唯だ目上賢者と意見衝突を引起さぬ様【六白】問題が多くて何れより整理をするか心に迷疑が起き抄々からざるの凶【七赤】金談縁談に奔走の要する日不平を起さず須従か吉【八白】吉か凶に變る事あれば人に煽動されぬ様又長男長女の怪俄に注意【九紫】病氣怪俄紛失盜難及損害に注意肝要

御用命 印刷物の總代理  
 常警日新聞印刷株式會社  
 電話 三六〇番

## 急告

酷暑の砌り各位益々御清勝の段奉賀上候陳者今般凍水及其他諸原料騰貴の爲止むを得ず本日より左記の通りの値段に改正仕候間何卒御諒承の上倍舊の御引立に預り度此段急告仕候  
 八月四日より改正値段

- 並氷水 一金五錢
  - 種氷水 同十錢
  - アイスクリーム 同十錢
  - アズキアイス 七錢
  - ミルクケーキ 廿錢
  - 水豆 十錢
- 平署管内平町氷水商組合員  
 魚清食堂部  
 藤市氷店  
 藤寅氷店

## 通勤看護婦見習生募集

一、募集人員 拾名  
 一、資格 高等小學校卒業以上  
 御希望ノ方ハ履歷書特參ノコト  
 磐城共濟病院  
 ◇山羊分讓いたします。

## 耳鼻咽喉科専門

醫學士 鈴木正男  
 平町田町(電話五八番)  
 藤田女學校前  
 齒科 口腔外科  
 日本齒科醫學士 鈴木喜政  
 内郷村高坂磐炭病院前  
**鈴木醫院**

外科 學博士 渡部義夫  
 小兒科 女 醫 渡部さい子  
 内科  
 平町田町大通リ(電話二七七番)  
**渡部外科**  
 入院應需

提燈  
 愈々舊盆も近づきました御新佛の戒名入提燈を御注文下さい  
 角形 一対房付十五圓ヨリ  
 經六、〇デシメートル 同 九圓五十錢ヨリ  
 五、三同 同 六圓八十錢ヨリ  
 四、五同 同 五圓五十錢ヨリ  
 四、二同 同 四圓八十錢ヨリ  
 三、七同 同 三圓二十錢ヨリ  
 三、四同 同 三圓五十錢ヨリ  
 經四、六同 同 二圓五十錢ヨリ  
 四、二同 同 二圓ヨリ  
 三、六同 同 二圓ヨリ  
 尙御好みにより値も品も色々に調製致します。御話下されば早速見本持參御伺致します。  
 平町四丁目  
**スガノヤ提燈店**  
 電話九五番

夏!  
 カメラファンの活躍季  
 山の自然美!!!  
 海の曲線美!!!  
 カメラに納めた其快味  
 海へ山への御旅行にゼヒ  
 良く寫るので評判の  
**MSカメラ**  
 ◇新型カメラ各種澤山入荷◇  
 平 驛 前  
**いづみや玩具店**

# 地主の負擔は

## 商工業の約四倍

### 是では農村更生も至難と

## 石城農村の叫び

租税公課の負擔は各個人同一所得である限りその從事する職業の如何によつて輕重あるべからざることは税制の根本原則でありまた立憲政治のもと

四民平等の建前であるに拘はらず農業者に對する負擔を商工業者のそれに比較する時甚だしく均衡を欠いてゐることは相當古くより叫ばれ幾度か税制の改革も行はれたものであるが遺憾ながら未だ依然として農業者の過重負擔は現存せる事實である

殊に最近數年に亘る農村窮乏は農業者に對する租税負擔の割合を一層擴大しつゝある傾向にあることは一般周知の極みである昭和三年即ち現在の農業恐慌以前において大藏省の調査せる所により田畑所有者と營業者との租税負擔調査においてはその

所得額に對する歩合が前者は二割三分乃至五割二分後者は一割乃至三割であつて大體において農業者の負擔は商工業者の負擔の二倍であつたが昭和六年現在においては商工業者の負擔は昭和三年頃とほとんど變化なきに拘はらず

田畑所有者たる地主

の負擔は實に二倍以上に達する過重を見ており併して昭和六年度に於ては農業者の負擔は商工業者に比し約四倍に達してゐるものである斯くの如く税の不均衡を増大するに至つたのは勿論營業者の税は所得の増減に應じ自然的に伸縮せられるに反し農業者の租税はこの伸縮性が極めて小さい結果であるに歸依してゐる近時非常時農村の匡救と

か農村更生の聲が強く叫ばれ政府要路も大いに力を入れたるが農業者の最大負擔とされてゐる租税公課にこの不均衡がある以上農業者の更生の途は開かれ得べしもないことは萬人一視の事象たるに鑑み石城郡農會では町村當局の意見を求めて研究を重ねた上何等かの態度に出でんと考慮しつつある如くである

## 富士に登る

下駄履きも交る

平第一校職員團

萬山に仰がれ一萬二千四百餘尺の玉芙蓉の仙姿は蓬來と呼ばれ我國の誇と詠せられ詩歌に歌に繪畫に彫刻に將亦

大和魂に 如何ばかり

大影響を及ぼしたであらうしかも見る人の心々に任かせ置いて鬼々として自然のままにまに千古の形態を青空に快現するは靈峰富士である、その偉なる富士我々一行は六根清淨の聲も勇まし

く熔岩を踏みつゝ四合目五合目と登る

千を數ふる吉田口よりの登山一行の水竹氏の下駄ばきは人の目を驚かしてゐる、二八合目、八合目は我等の目標である、今夜の宿として、しかし喘へぎ／＼登る足、七合目三勺に遂に草鞋をぬぐ、一枚の煎餅ふとんに二人づつのごこ寝である、寒冷にふるへつゝ一日の疲れをいやす。

明くれば 二日三時勇む一行は頂上へ御來光へ進む、見よ東方の雲間より茜色がきざして御來光である忽にして紅に變る、燦々、燦々大空に投げられた光の矢、漲る朝日の光は躍々として全山を包む、莊嚴響へやうもない、靈山の日の出、そしてその脚下は綿を浮かした様、神秘的な雲の海、八合目での御來光だ、そして再び頂上へと進む、元氣一杯だ、六根清淨、御山は晴天の聲は列をなして進む、こゝは頂上である雲の海、下界は何處、山も里も何處にあるか、地を離れた超然の境地、なんといふ雄

## 軟式野球大會のメンバーが決定

### 参加チーム十五組

既報來る六日午前八時より平町大塚運動具店主催の許に磐中南商第一各球場に於て開催される第一回平町軟式野球大會のメンバーが決定した

一時間半のお鉢めぐりをおへて御殿場口を下る、上りは二時間かかつた七合目から三合目まで轉ぶやうに飛ぶやうに走る、走る、全疾風迅雷の勢ひ、走り下るその面白さ、もつと長くもつと遠く續いてゐればよいとさへ思はれた程の砂走り、この

砂走りは、楽しく苦しかった富士登山の思い出である、被れた草鞋は次郎坊より太郎坊まで人の體を運んだ手柄も忘れられてすたれてゐる、登山も終つた、晴天のうちに下駄ばきの水竹氏はとうとう、あの砂走りを下駄で上り通した、里の人々のおつかひは、(本社宛通信)

## △組合せ

- B O M I — イーグル
- 遞友 B — 胡摩澤
- 發電所 — 春陽
- アルプス — 東掌所
- 三丁目 — ツバメ
- 東光商會 — 南町
- 遞友 A — 警戦
- 世界館 — 不戦

## △選手名

- (ツバメ) 投捕一三遊右中左 田山野谷野野田谷岡 織永菅狩萩永松大川 (B O M I) 口濱川藤中林木部原 山口長武田小鈴阿杉 (世界) 川木村野本岡藤谷 石鈴大丹宮杉富達深 (東光) 土島藤内田木松田 白高加藤大鈴若吉 (警戦) 山木狩田本本藤藤景 西鈴猪山橋坂園齊友 (アルプス) 木山藤田野崎川目澤 保 久櫻佐高草山相磯黒 (春陽) 弘野 邊藤山根藤井 藤野 橋野 會 佐水 山佐船大佐國 (イーグル) 田瀬文木申原 本藤 町岩鈴鈴都松 松佐 (三丁目) 井坂目田賀松地川 岡 荒熊馬會大若菊宮 (南町) 林兄木谷林弟崎川根 間 間 谷 小本鈴葉小本山長関 (遞友A)

## 水泳選手 けふ出發

磐中水泳部キャプテン中津秀幸君外選手は愈々明日より二日間仙臺二高プールに於て開催される第三回關東北北海道中等學校水泳大會に出場の爲め本日本發午前十一時十八分にて出發した一行中には去月卅日仙臺市に催されたオールジャパン競泳大會東北豫選に新記録を出し優勝し明治神宮への出場権を獲得した志賀貞介及び澁谷春雄の兩君があり其他の選手も物凄い意氣込であるから定めし好記録を示すであらうと

## 生徒を再募集

平公民學校 今春四月開校した平實業公民學校は九月一日より生徒の再募集をなし十月一日より本格的の授業を行ふ可く目下準備中

# 拂下米

## 災害者のみに 市價より安く

平町役場では既記の如く暴風雨災害者の爲め政府拂下米を買受け罹災者七十名に安價供給したが今回拂下米の残品百四十俵を罹災者に限り一俵七圓二十錢の安價で再度拂下げに附するので希望者に申込み度いと尙同米は市價で目下一俵八圓五十錢の品と同質のものであるが一俵以下の申込みには應じないので共同購入をすすめて居る

## 檢舉件數

### 依然窃盜最多

平警察署で去月中に取扱つた犯罪檢舉件數は二百四十一件人員百四十二名で其うち窃盜百一十一件(三十六名)詐欺二十三件(十九名)古物商違反十四件(十四名)横領十四件(七名)傷害十件(十名)等が多い部類に屬し前月に比して二割増加して居ると

## 一人で懷中に

### 三千圓の紙幣束

#### 菜種と小麦の共同販賣代金

既報石城販賣利用組合及び郡農會の斡旋で過般行はれた第一回共同販賣の菜種賣上代金一萬七千圓及び小麦賣上代金五千七百圓が昨日迄に夫々生産者に支拂はれたが一人當りの最高額では三千圓と云ふ紙幣束を抱へた者もあり非常な有封に入つて居る

## 蹄鐵競技

### 石城の出場

大阪市に於いて行はれる全國馬匹博覽會の蹄鐵競技會

## 小麦 共同販賣

### 明五日執行

平町農業倉庫の第二回小麦共同販賣は明五日同所で行はれるが出品申込數は勿來百四十六俵、四倉四百八十七俵、平六百五十四俵、泉百七十六俵、小川百一十一俵

植田七百三十三俵、合計二千三百七俵の多數に達し相場は三等一俵で六圓二十錢を前後であると

## 蟬取少年容態

平警察署脇の櫻樹に蟬取に登り誤つて轉落上田醫院に於て治療中である十五丁目高橋ハナさんの長男第一小學校三年生卓(○)君は一時右腕を切斷しなくてはならぬ重態であつたが其後の経過頗る良く此の分では二ヶ月で全治する模様である

## 五ヶ年擴充

### 信用組合協議

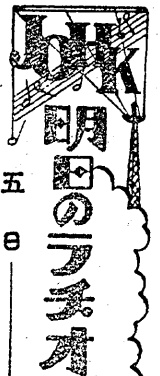
石城郡信用組合部會では來る七日午前十時より勿來第二小學校に於いて郡下信用組合長及び理事者等八十餘名參集産業組合五ヶ年擴充計畫の具體的實施に就いて協議會を催すと

## 反物諸共

### 雇人が消いた

石城郡小名濱町宇古港吳服行商人山田長之助雇人織田政五郎(○)は去る二日行商反物十五反時價四十圓餘を自動車に積んで江名豊間方面に出掛た儘行衛を晦したので本日平署に雇主より捜査方を願出た

ラヂオ体操 既報  
毎日参加者 去る  
一日より第一小學校庭に於



今晚も明日も南西の風曇一時晴驟雨の氣味

## 今晚の部

後六、〇〇 子供の時間  
お話「夏は身體に大切な時」小田美穂  
後六、二五 東北々海道産業講座「交雜に依る稻の新品種造成」東北帝大教授理學博士 山口彌生  
後七、三〇 趣味講演の夕「人を斬る刀の話」櫻井忠温 二(探偵小説に

## 明日の部

前六、三〇 趣味の歴史講座(二部)「古代東洋文化に於ける傳統と個性

## 在監者が

### 本年は少い

平刑務所に於ける目下の在監人數は僅か十名、犯罪別は強盜一名、古物商違反二名、窃盜七名で例年に比し約三分の一であると

## 氷水値上

### 卸値騰貴で

平町水商組合にては既報の如き氷卸値騰貴の爲め止むを得ず四日から並氷水五錢、種氷水十錢値上せる由

## 一二組の白骨屍体

### 廿ヶ年以上経過のもの

#### 国道改修中現る

石城郡勿來町大字關田字坂下地内国道改修工事中去る卅一日午後崩の中腹より二個の白骨屍體を發見したが

東北學院高等部教授 高里良恭  
前七、三〇 夏期ドイツ語講座(六)三浦吉兵衛  
前九、一〇 料理献立「さうめん」料理二種 熊野新一 發表  
前一〇、二〇 野球試合賞況「第七回都市部抗野球大會」(第三日) 明治神宮外苑球場より中繼  
前一一、三〇 家庭講座「簡單な清涼飲料の造方」日本女子大學教授 東佐與子  
後一〇、〇五 落語「花色木綿」春風亭柏枝  
後二、〇〇 夏期講習 家

庭講庭 長唄のお稽古  
〔五〕 杵家彌七  
後六、〇〇 子供の時間  
少年科學講座「大空を翔り海底を潜る」菊地麟平  
後六、二五 「東北北海道」産業講座 北海道特産蔬菜について(第二講)北海道農事試験場 宮澤春水  
後七、三〇 講演  
後八、〇〇 映畫物語  
後八、三〇 長唄「秋の色」壽々彌 外  
後九、〇〇 管絃樂「新交響樂團練習所より中繼」日本放送交響樂團 指揮ニコライ、シフエルブラツト

## 中野氏の葬儀

浩氏の養子醫師中野谷雄氏は去る五月五日鳥取縣の郷家にて逝去し茶毘に附したが來る十日午後三時より四時迄平町大館大寶寺に於て告別式を執行納骨する由

## 海邊の便り

### 第二信

無事に第一夜を明かしました。嬉しい様な淋しいやうな一夜でした。窓から這入る海の夜風はつめたい。夜がすすすす、明け初めるともう起出して、昨夜のねぼけた話で持ち切りです。頭の上に足をあげられた者、疊の上から落ちた者

## 八月二日。曇です!

八月二日。曇です!、元氣はち切れさうな第二日が曇です。それでも午前五時にはもう波打際で新鮮な空

氣を呼吸しながらラヂオ体操をして居りました。

砂もつめたい、水もつめたい、然し皆は元氣に泳ぎました。浪が少し荒いが、築港で泳ぐので少しも危険はありません。

ご飯の時は賑かです、お腹がペコ〜になつて來ますから、家に居る時よりもすつとおいしくいたゞけます。今朝は味噌汁と鶏卵晝は魚の煮つけ、夜は豚汁とれもうまいです。

身體が焼けて湯に入れぬ者がポツ〜出て來ました日暮時家に出す手紙を書きながら、ダマツて考へて居る人もあります。トランプハ〜モ〜カなども賑かですア〜西の空が赤い。來れ!猛烈なる炎熱。明日は競泳會がある。



【禁無斷轉載上演映畫】

寶井馬琴演  
山本英春畫

第七回 血に飢ゆる村正

身替りに鍛つ刀  
名主「ナニ、太惣治どんに當つた夫ア氣の毒な、こんな若い者も大勢あるのに、生憎なもんだ、唯か若い者の中で、太惣治どんに代つてやる者はないか」

と云つたが餘り有難い役でないから、若い者は皆小さくなつて人の後に隠れると云つた様な鹽梅、太惣治は決心をして

太「イヤ名主様、貴所方の思召は有難ふござえますが最初の約束で籤に當つた者が出るよ云ふ事になつて居るのだから、今更外の者に代つてくれと云ふのも氣の毒私が出ますから宜うがす」

と、キツパリ言ひ切つて我が家に歸つて参りました顔色が悪いから女房も心配して、

女「あ前さん相談と云ふのは何んだつたね」

太「イヤ、飛すだ事になつた、外じやないが、奥山に棲んで居る狝々が此頃村近くまで出て来て人間に害を

すると云ふので、お領主様に願つて出たが、今お殿様がお留子だから、お歸りになるまで、待てと御家考

女「飛んでもねい人だ、お前さんの様な年寄りに、どうしてそんな狝々を退治する事が出来るもんかね、断つて了つたら宜かんべえに」  
太「夫アな、名主様も心配して、唯か若い者の内に代つてやるものはねえかと云つて下さつたのだが、唯も俺が代りませう、といふ者はねえエ。仕方がねえ、平常無盡や何かの時には、いつも當つた事のねえ俺がこんな悪い時には當つて終ふ、矢つ張り之も籤弱といふのだから、と思つたから、覺悟して受合つて來



女「夫アマア宜かつたね」  
太「何が、事があるものか無盡しや無いぞ狝々を退治する役だ」

女「アレマア、夫ア大變だ夫で、何んけいお前様受合つて了つたのかへ」  
太「受合つて來た」

村「さ御主人、只今次の間にてお話を承りましたが飛んだ御災難、御氣の毒に存じます」  
太「イオどうもお客様、ふとしたから御懇意になりまして、私の命ももう長い事はなくなりまして、私はマア之れまでの壽命と諦めますが、後に残る婆様が可愛想でな……」

何んと云つても、聞かない所で、村正が考へて村「では斯う云ふ事にしませう、貴所の名代に狝々退治に行く事は止めますが、其の變り、私が一心籠めて劍を鍛へます、夫をどうか持つて行つて、ひを退治なすつて下さい」  
太「ハテね、夫じやお前さんは刀鍛治かね」  
村「實は手前鎌倉源氏山の五郎寶龍齋正宗の門人で、仙吾太郎村正と申す者で御座います」  
太「ホ、ウ夫アマア始めて聞きました、では有名な正宗さんの御弟子さんかえ」  
村「左様で御座います」  
太「成る程夫わ宜い考へ私も山刀か、何か差して行くべえと、思つたが、本職のお前様が心を籠めて、鍛つて下さると、いふなら、まあ遠慮なしに、頂ませう」  
録な物はねえが、道具は一通り揃つてゐる心算だから

吃驚して太惣治が  
太「飛んでもねえ事を云わつしやる、其の御親切は、有難ふござえますが、貴方にまだ行末長い人だ、私の様な年寄りは死んだつて宜いが、お前様の様な若い人を……」

村「イヤ、手前は幼少の頃父より武藝を教へられ、多小腕にも覺えもありませ故必ず退治て参ります」  
太「夫アどうか知れねえがお武家さんなら知らんことなまじつか劍術等を知つて居た處で、どうなるものでねえ、夫にお前さんは、病上りで眞正の身體でねえ折角だが、夫あお断りしなすべえ」

美味で！  
評判の……  
イワキ  
サロン  
電 352

**小兒科。内科**  
特ニ乳幼兒ノ健康相談ニ應ズ。  
平町 ねすみ坂  
隨滯留意 **渡邊醫院**  
電話一六一番

**恐ろしい疫痢の流行期!!!**  
◎毎年六月始めより十月と申します  
◎死亡率統計百人中六十五人以上として居ます  
まづ豫防に經口免疫の  
北里研究所**疫痢内服ワクチン**を  
價格幼兒一人分三十錢 大人一人分五十錢  
(文献進呈)

特約店 **西村屋藥局**  
平町二丁目 電三

玉炭 平驛前  
石炭 阿部石炭商店  
コークス 電話三七番

平新川町十九  
外産婦人科 **木村病院**  
電話一六四番  
産婦人科 院長 木村寅次郎  
婦人科 醫學士 内木宗八  
内臓外科  
整形外科  
器泌尿科

**吉田眼科病院**  
平新川町、電話六八番